

尚齒会 80s といっしょに マナーアップ!

きれいな図書館資料を楽しみましょう

読書の
前・後
は手洗
い・消
毒し
ゃ

内藤東甫



現在、名古屋市図書館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、資料利用前後の手洗い・手指の消毒をお願いしています。今年度のマナーアップは、既にお知らせしている感染拡大防止のための手洗い・消毒を改めて見直していただきたいと思います。そして、さらに今後もきれいな図書館資料を維持していくためのご協力をお願いします。資料の保存のため、名古屋市で最後の1冊になった本は中央館にて永久に保存します。『張藩尚齒会』に出会えるのも、みなさんのご協力あってのこと。どうぞ末永く名古屋市図書館の資料をお楽しみください。

オリジナルブックカバーをお配りしています

どうぞご活用ください♪

僧覚融(八十歳)



永田古僊(八十歳)



僧幸山(八十四歳)



松平君山(八十五歳)



横井也有(八十歳)



僧定保(八十三歳)



清水成利(九十三歳)



小鹿無孔笛(八十二歳)



都築道喜(百四歳)



尚齒会(しょうしかい)とは

尾張の粹人・内藤東甫(ないとうとうほ:1728-1788)が安永10年(1781)に開催した、80歳以上の文化人の集団(長寿を祝う会)。メンバーは全部で9人(全員かっこいいおじさん)。病気にかからないよう用心することも長生きのコツ。尚齒会80sのメンバーといっしょに、この困難を乗り越えましょう!

名古屋市図書館が運営するサイト「なごやコレクション」では、メンバーのプロフィール画像が載っている『張藩尚齒会』(名古屋市史編纂資料 請求記号:市7-148)を閲覧できます。



なごやコレクション